

(様式3)

事業所名 グループホームまゆ松代

ユニット名 1・2

作成日: 令和 3年 8月 17日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	4月の人事異動で職員の入れ替えがあり、全職員がしっかりとマニュアルに添った、避難誘導が出来る状態ではない。実際、4月の土砂災害警報による避難も課題が多く見つかった。	火災に限らず土砂災害・地震に対する訓練を行い、有事の時に備えられるようにする。また、地域の方のご協力が得られるようにしていく。	今年度中に夜間想定避難訓練の実施。職員2名に新たに防火管理者の資格取得をしてもらい、施設全体の防災意識を高める。	24ヶ月
2	48	現在配食を利用しており、お客様に包丁を使っていた場がほとんどない。まだ残存能力がある方でも機能を発揮する場がない。	お客様に、調理にも関わってもらい、機能を発揮し、残存能力の維持ができ、役割を新たに作ることが出来る。	メニューや食材を再検討し、調理の場面をつくる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。